

# パナソニック(株)

製品種類: 冷蔵庫

機種名: NR-F55WX1

販売年度: 2023年



## 評価項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	
2	再生資源・再生部品の使用	
3	包装	
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	✓
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境保全性	✓
13	安全性	
14	情報の提供	✓
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	

## 製品アセスメントの概要

自宅で食事をする機会の増加に伴い、冷凍食品を活用する人が増え、冷凍食品の霜つきや乾燥を更に抑制するため、「うまもり保存エリア」を全幅に拡大する一方、省エネ性向上を図った大容量冷蔵庫を開発した。

また、IoT連携により、気象警報を受け、自動で予冷する「停電そなえモード」、AIが各家庭の霜取り運転を最適化し、無駄な消費電力を削減する「AIクーリング」も継続搭載した。

## 改善の具体的内容

[ ] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

### 1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

1-1 下記技術を採用し、年間消費電力量 (JIS C 9801-2015) を従来機種※1より約8%削減(265→245kWh/年)、2021年省エネ基準達成率120%を実現

- (1) 摺動距離を短縮したクランクシャフト採用のコンプレッサーを採用し、摺動ロスを低減することで高効率化
- (2) 機械室の庫外熱交換器を大型化し、放熱量を増加することにより、コンプレッサーの駆動電力を削減
- (3) 真空断熱材の仕様見直しによる断熱性向上

1-2 スマートフォンと連携し、自宅を離れると節電する「お留守番モード」、冷やしすぎを抑制する「冬季省エネ運転」、冷却器の着霜量を予測して霜取り運転を最適化する「AIクーリング」機能を搭載

#### 【新規】

1-3 うまもり保存エリアの冷凍室上段ケース専用「うまもりカバー」を従来機種※1の半幅から全幅に拡大し、冷凍室の開け閉めによる外気の侵入、温度変化から食品を守り、霜つきを抑えることで、冷凍食品の品質劣化を抑制

### 2. 長期使用の促進 [7]

#### 【新規】

無料で2年間保証期間を延長する「IoT延長保証サービス」※2に対応

### 3. 情報の提供 [14]

スマートフォンと連携し、アプリで気象警報を受信すると自動で保冷時間を延長する「停電そなえモード」機能を搭載

### 4. 環境保全性 [12]

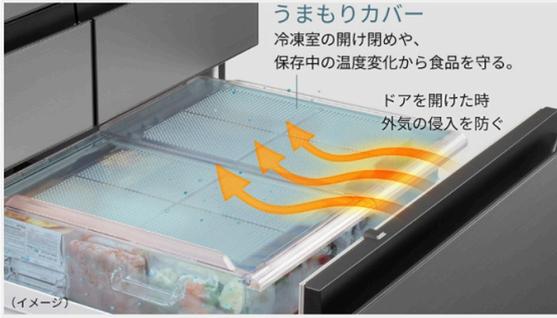
- (1) ノンフロン冷媒 (R600a) 採用
- (2) J-Mossに対応

※1 従来機種NR-F559WPX

※2 サービス利用には、冷蔵庫専用アプリ「Live Pantry」(無料)に接続してマイ家電登録(商品登録)を行い申込みが必要

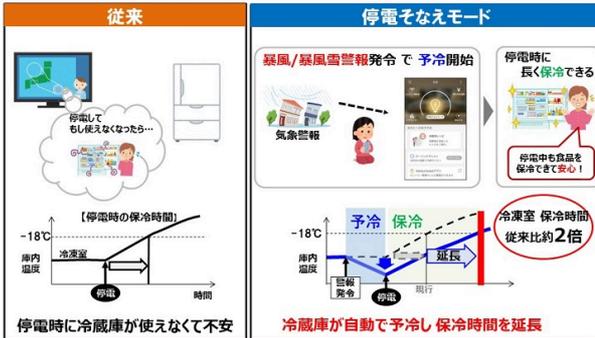
## 構造等の図

### うまもりカバー



うまもりカバー

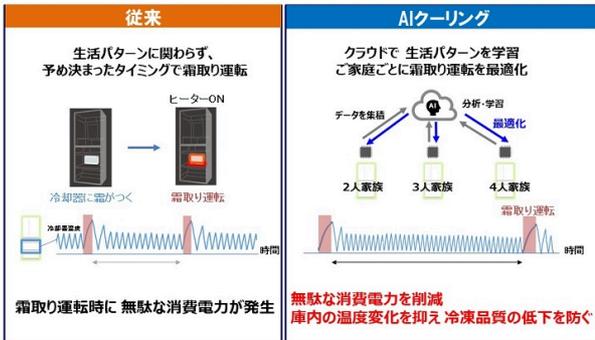
### 停電そなえモード



「気象警報」を受け自動で予冷 保冷時間をのばして もしもの停電にも安心

停電そなえモード

### AIクーリング



霜取りタイミングを最適化することで、省エネ性向上と冷凍品質が向上

AIクーリング